



ノア動物病院

ニュースレター

Vol.01

2016.09月号

ニュースレター発刊にあたり・・・



ノア動物病院
院長 金子剛

ここ千里ニュータウンの地にノア動物病院をオープンしたのは今から約34年ほど前でした。

私の当初の目的は、

- アメリカと比較して20年遅れていると言われた日本の動物医療・予防医学を同レベルまで向上させたい。
(これにより多くの動物たちの命を救うことが出来ると信じていました)
- 先進国の中で日本だけが集合住宅でペットを飼うことが認められていなかった、そのペット同居不可の集合住宅でペットと住めるようにしたい。
(動物と一緒に暮らすことがどれほど人の心身の健康に役に立つことは証明されていましたが、経済成長に比べ精神的な生活の質に目を向けられていなかった日本)
- 保健所で年間約120万頭殺処分されていた犬たちを減らしたい。(日本では、動物愛護の精神がまだまだ低かった)



以上、その目的達成のためには、より多方面で高度な医学知識・技術の習得のため、動物愛護、動物行動学、人の心理学を勉強するために海外で学ぶこと、医療技術の充実のために設備を揃えること、オルタナティブな治療の拡張のため東洋医学やホリスティックな医学を実践すること、動物たちの社会的地位を向上させること、に力を注いできました。具体的には、動物が快適に過ごせるよう、社会性を学べるよう、飼い主様と共に学べる場所の必要性に病院面積を拡張したり、より専門性の高い医療・ホリスティックな診療科目の設置、緊急時に対応できるように夜間病院の開設、より専門性に特化した2次診療(紹介引受専門)病院の設立、人間の学校や病院・介護施設へ動物とともに訪問活動、アニマルセラピーを始めました。

現在は、ペットという言葉も伴侶動物という言葉に代わり、我々にとってかけがいのない家族となりました。町医者という1次診療病院(町医者)という立場では、アメリカを抜き日本は、世界でトップになりました。皆様の協力のお陰様で、ご存知のように多くの集合住宅でも動物を飼うことが出来るようになりましたし、保健所で殺処分される犬の数は、当初の約60分の1(約2万頭)にまで減りました。よって、ある程度、開業当初の目的は、達せられたかと思えます。



そこで先日、当院の飼い主様にアンケートをすることにしました。この中にはもっと多くの情報を提供して欲しいというご希望も多かったので今回からニュースレターを発刊することにしました次第です。その他、飼い主様からの貴重なご意見を頂きましたので、それを基に新たな目標に向かってスタッフ一同邁進していく覚悟ですので今後ともご協力よろしくお願いいたします。



病院からのお知らせ

お待たせしました!

グリニーズ ピルポケット チキン味が入荷いたしました。薬を隠すことで簡単・確実な投薬を補助する、投薬補助トリーツです!



ハロウィンイベント

10月31日(月)に来院頂いたワンちゃん、ネコちゃんに”当たり”付きのお菓子をプレゼント! 飼い主様のみのご来院でも大丈夫ですよ。スタッフ一同お待ちしております!

肥満にご注意！

①肥満とは… 『体脂肪が過剰に蓄積した状態』を肥満と呼びます。

Q. 犬猫でどのくらいの体脂肪率が肥満に分類されるでしょう？

- ①15～24% ②25～34% ③35%以上

A. ③35%

ちなみに②25～34%は肥満予備軍です。

「うちの子、ぽっちゃり体型で可愛い」「丸くて気持ちいい」とか思っていませんか？

可愛いかもしれませんが**肥満は病気です！**

肥満はただ太っているだけではなく、様々な病気や影響をもたらします。



<肥満になるとかかりやすい病気とリスク>

- ☆骨や関節の病気(骨関節炎、椎間板ヘルニア、前十字靭帯断裂など)
- ☆股関節形成不全など遺伝病の悪化
- ☆気管虚脱など呼吸器病の悪化
- ☆膵炎
- ☆脂肪肝
- ☆糖尿病 (猫に多い)
- ☆熱中症
- ☆麻酔のリスク増加



②肥満の原因

- 1位 食べ物の与えすぎ！！
- 2位 避妊・去勢手術
 - ・ 代謝に関連したホルモンの病気
 - ・ 年齢
 - ・ 運動不足



喜ぶからと言っておやつを与えすぎたり食事量を確認せずにフードを与えていると、気づいた時には

肥満 になっているかもしれません、・・・。

③肥満の予防

犬猫には適正体重というものがあ、獣医師は体の骨格などから適正体重を判断しています。

目安は骨格の成長が止まった1歳ごろの体重です。まめに体重測定を行いましょう。

★適正体重を維持するためには

- ・ フード量はグラム(g)を測って必要量を与える
- ・ おやつを与える場合はその分フード量を減らす
- ・ 運動によって消費カロリーを増やす→筋肉量が増えれば基礎代謝が上がり太りにくい体となる



関節や心臓の病気がある子は運動によるダイエットは適さない場合がありますので
獣医師にご相談下さい。

